

う み お 生見尾踏切の概要

生見尾(電車線)踏切

延長:約22m

横断本数:4本(横須賀線、京浜東北線)

鉄道交通量:784本(1時間最大54本)

ピーク時遮断時間:44.3分 ※開かずの踏切

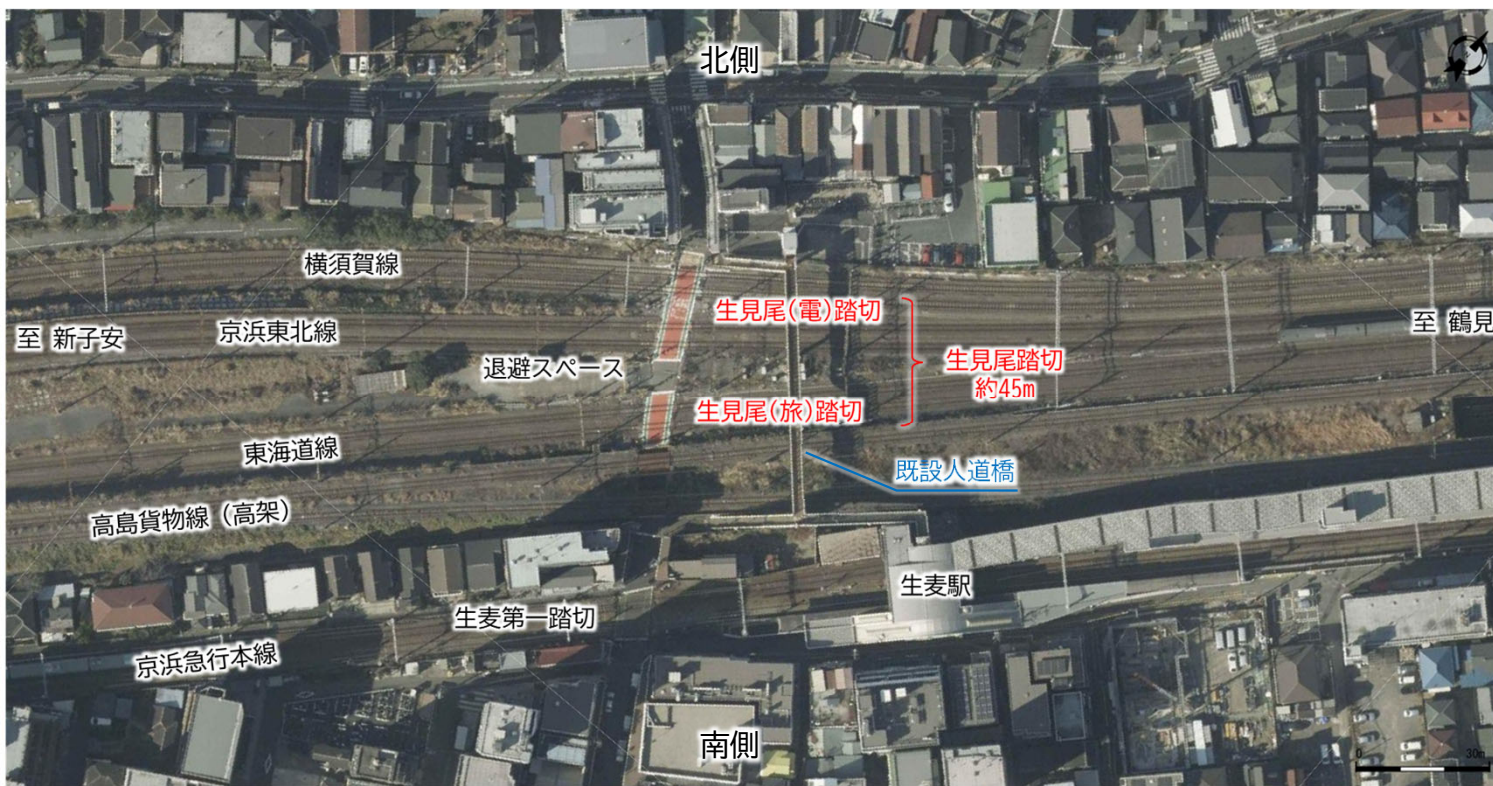
生見尾(旅客線)踏切

延長:約10.5m

横断本数:2本(東海道線)

鉄道交通量:285本(1時間最大25本)

ピーク時遮断時間:24.4分



交通量

踏切

歩行者	2,418人/日
自動車	257台/日
自動二輪車	179台/日
自転車	1,249台/日

人道橋

歩行者	11,403人/日
-----	-----------

踏切上の歩行者、自動車等の影響で列車が止まった件数

(H14(2002)年4月～R7(2025)年12月まで)

2,088件 (1年で約90件 約4日に1回のペースで発生)

踏切上で列車が接触した件数

(H14(2002)年4月～R7(2025)年12月まで)

7件 うち、5件が死亡事故 (市内J R踏切の中で最多発生)

〈5件の死亡事故〉

①平成25年 8月23日

②平成28年12月25日

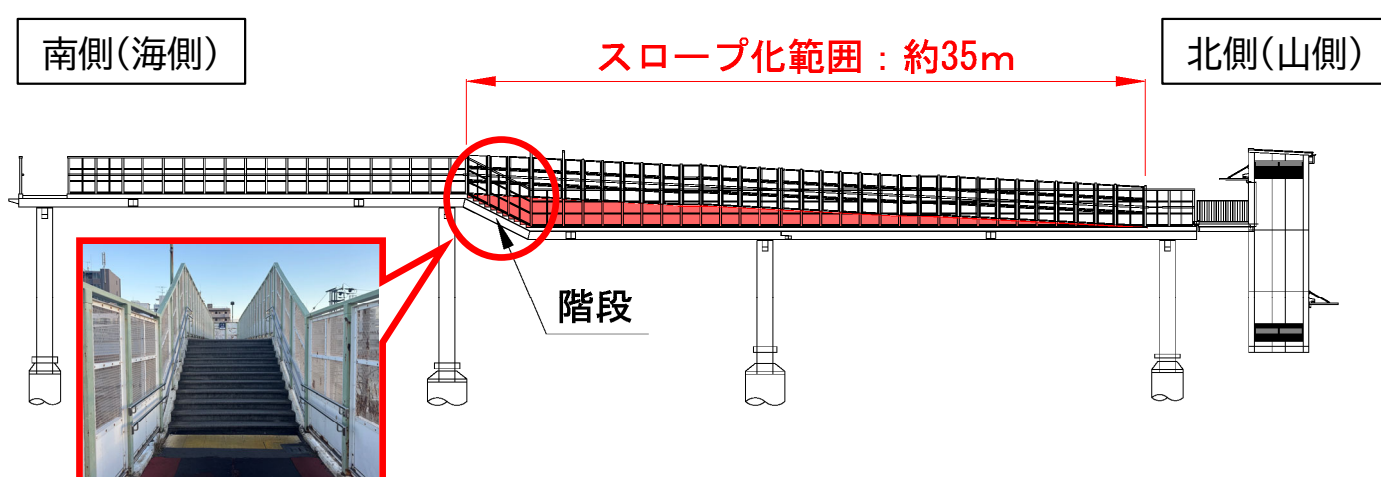
③令和 4年11月24日

④令和 6年 4月26日

⑤令和 6年9月29日



既設の人道橋のスロープ化



既設人道橋 (幅員2m)

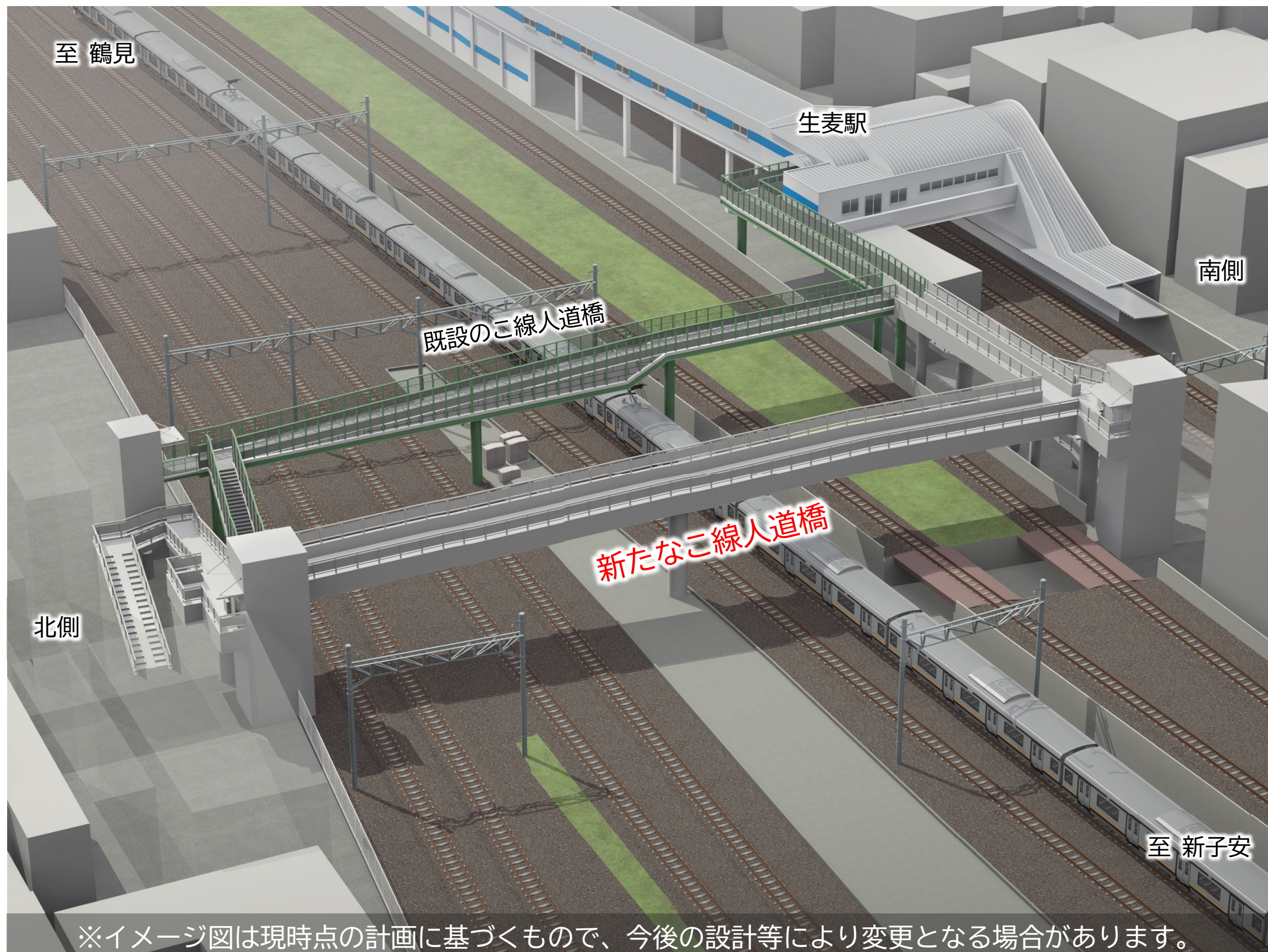
現在実施中の補修工事により

令和8年11月下旬スロープ化予定

う み お 生見尾踏切の今後の計画

横浜市の考え

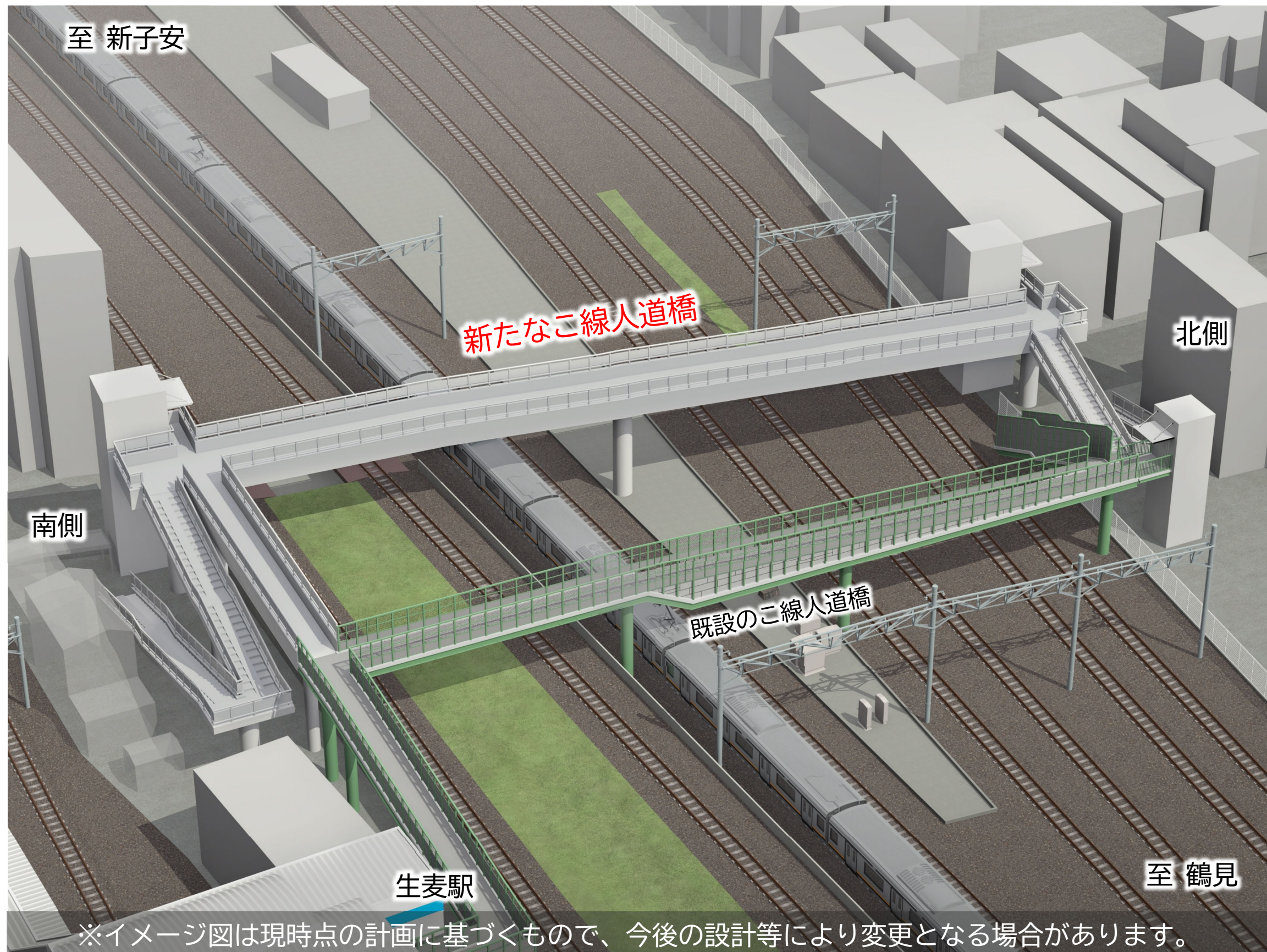
生見尾踏切を廃止し、代替施設として新たなこ線人道橋を整備



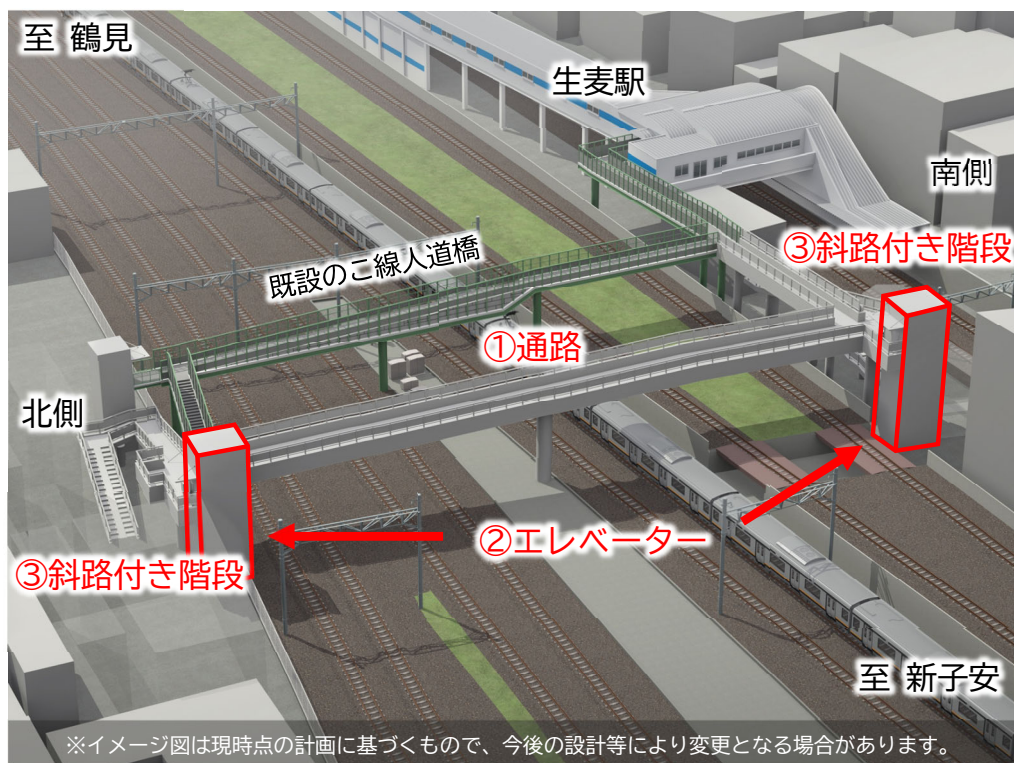
生見尾踏切の今後の計画

横浜市の考え

生見尾踏切を廃止し、代替施設として新たなこ線人道橋を整備



新たなこ線人道橋イメージ



①通路イメージ（幅員4m）



③斜路付き階段イメージ（自転車すれ違い状況）



②エレベーターイメージ（自転車3台乗車可）



問合せ先：横浜市道路・交通政策局建設課鉄道交差調整担当 小川、石川、齋藤
電話 045-671-2792 メール do-tetsudou@city.yokohama.lg.jp